

大石田町立歴史民俗資料館

大石田町は、角二山遺跡など数多くの遺跡がある町で、近世に入ると最上川舟運の中継地“大石田河岸”として栄えました。

また、松尾芭蕉をはじめ正岡子規、齋藤茂吉といった著名な文人のほか、金山平三や小松均ら希代の画家たちが訪れ、その足跡を残しています。

当館は、これらの歴史と文化に関わる貴重な文化財の保存・活用をはかるとともに、郷土の歴史と文化に対する理解と文化意識の向上を目的として、昭和53年5月1日に開館しました。

主な収蔵品

- ◎齋藤茂吉
色紙・短冊などの遺墨、書簡、ネクタイや衣服などの遺品
- ◎金山平三
大石田町の風景を描いた絵画・道具類
- ◎小松均
『栗の花咲く最上川』など日本画・銅版画
- ◎最上川舟運関係資料
『大石田河岸絵図』、『最上川通舟案内書』ほか絵図、古文書、川舟役所資料
- ◎来町文人・画家の文芸・芸術作品
- ◎民具などの歴史資料
- ◎考古史料
角二山遺跡出土旧石器、町内出土の土器・石器・土偶など



ご利用案内

- ◎ 開館時間 午前10時～午後4時30分
- ◎ 休館日 月曜日（祝日の場合は開館）
祝日の翌日
年末年始（12月29日～1月3日）
展示替えの期間
- ◎ 入館料 個人 300円
団体 250円（6名以上）
高校生以下 無料

大石田町立歴史民俗資料館
〒999-4111
山形県北村山郡大石田町大字大石田乙37番地 6
TEL・FAX 0237-35-3440



Oishida
Museum of
History and
Folklore



『大石田かるた』より ㊦ 昔を今に伝える歴史民俗資料館



大石田町立 歴史民俗資料館